

久里浜アルコール症センター退院患者の 死亡に関する研究

対象

年齢分布が同一の男女それぞれ291名のアルコール依存症患者である。

方法

- ・ 久里浜アルコール症センターで入院治療後1～12年後の生存・死亡、死亡している場合にはその原因を調べた。
- ・ 実際には法務局の許可を得て、対象者の死亡診断書を取り寄せて情報を得た。

追跡率

281名の男性(97%)、272名の女性(94%)の転帰が確認できた。